

契約の内容

契約の方式	政府調達協定（一般競争）（簡易型総合評価方式）
契約年月日	2024年9月12日
契約業者名	前田道路(株)
契約業者の住所	東京都品川区大崎一丁目11番3号
工事の名称	A滑走路北側HB整備/A1・A誘導路改修/K・C誘導路他補修舗装工事
工事場所	成田国際空港内
工事種別	空港舗装工事
工事概要	<p>本件は、A滑走路北側ホールディングベイ整備と一体としてA1・A誘導路の舗装改修を行うとともに、計画的修繕としてK・C誘導路等の切削オーバーレイによる補修工事を行うものである。</p> <p>【A滑走路北側HB整備/A1・A誘導路改修】 コンクリート舗装工 約18,000m² アスファルト舗装工 約44,000m²（ショルダー一部 約12,000m²含む） 土工 約26,000m³ 排水工、付帯工（ブラストフェンス設置工・標識工・植生工等）、仮設工、撤去工 一式</p> <p>【K・C誘導路他補修】 アスファルト舗装補修工（表層） 約100,000m²（ショルダー一部 約7,000m²含む） アスファルト舗装補修工（基層） 約54,000m²（ショルダー一部 約3,000m²含む） 付帯工（標識工）、仮設工 一式</p>
工期（自）	2024年9月13日
工期（至）	2027年3月19日
契約金額	4,730,000,000円（税込み）
制限価格	5,690,696,000円（税込み）

右に記載する事項
(○で囲む)

1. 一般競争の参加資格

2. 随意契約の相手方とした理由

3. 総合評価方式における評点

4. その他

	評価内容		評価基準	配点	得点
施 工 計 画	実施手順の妥当性	2.0	工程遵守のための方策について適切に記載している。	2.0	0.0/2.0
			上記以外の場合	0.0	
	施工上配慮すべき事項の的確性①	3.0	供用中の滑走路の運用に支障をきたさないための対策について適切に記載している。	3.0	0.0/3.0
			上記以外の場合	0.0	
	施工上配慮すべき事項の的確性②	1.0	本工事におけるCO ₂ 排出量削減に関する取り組み(※1)とその取り組みによるCO ₂ 排出削減量を把握する方法及び頻度について適切に記載している。	1.0	0.0/1.0
			上記以外の場合	0.0	
企 業 の 施 工 実 績	元請として過去30年(1994年5月以降)の間の完工実績①	1.0	国内混雑空港(※2)の空港制限区域(※3)において、空港基本施設(※4)の9,000m ² 以上のセメントコンクリート舗装工事(※5)の完工実績を有する。	1.0	0.0/2.0
			上記以外の場合	0.0	
	元請として過去30年(1994年5月以降)の間の完工実績②	1.0	国内混雑空港(※2)の空港制限区域(※3)において、滑走路または誘導路の即日復旧を含む20,000m ² 以上のアスファルトコンクリート舗装工事(※6)の完工実績を有する。	1.0	
			上記以外の場合	0.0	
配 置 予 定 技 術 者 の 能 力	元請として過去30年(1994年5月以降)の間の技術者の施工経験①(※7)	1.0	国内混雑空港(※2)の空港制限区域(※3)において、空港基本施設(※4)の9,000m ² 以上のセメントコンクリート舗装工事(※5)を完工した施工経験を有する。	1.0	0.0/2.0
			上記以外の場合	0.0	
	元請として過去30年(1994年5月以降)の間の技術者の施工経験②(※7)	1.0	国内混雑空港(※2)の空港制限区域(※3)において、滑走路または誘導路の即日復旧を含む20,000m ² 以上のアスファルトコンクリート舗装工事(※6)を完工した施工経験を有する。	1.0	
			上記以外の場合	0.0	

(※1) 土木工事共通仕様書(NAA)「1-1-1-32環境対策 6. 排出ガス対策型建設機械」に記載の内容は、取り組みの対象外とします。

(※2) 国内混雑空港とは、東京国際空港、成田国際空港、関西国際空港、大阪国際空港、福岡空港をいいます。

(※3) 空港制限区域とは、滑走路、誘導路、エプロン、格納庫、その他空港管理者が立ち入りの制限を表示した区域をいいます。

(※4) 空港基本施設とは、滑走路、誘導路、エプロン、ULD置場、GSE通路・置場をいいます。

(※5) セメントコンクリート舗装工事には、セメントコンクリートによるオーバーレイ工法を含みます。

(※6) 即日復旧を含むアスファルトコンクリート舗装工事とは、作業可能時間帯(運用時間外)の間に舗装撤去・掘削等から舗装復旧もしくは仮埋戻しまでの一連の作業を行い、施設を運用できる状態に復旧することを含む工事をいいます。なお、即日復旧の施設は、滑走路・滑走路ショルダー、誘導路・誘導路ショルダー、着陸帯Ⅰ(着陸帯のうち滑走路中心線から片側75m幅の部分。滑走路、過走帯及び滑走路ショルダーを除いたものをいう。)を対象とし、滑走路及び誘導路の切削オーバーレイ工事は含みません。

(※7) 配置予定技術者の能力を示す工事件名は企業の施工実績と異なるものであっても良いとします。なお、施工経験として認める条件は、工期の半分以上に従事していることとします。

入札経過調書

件名 A滑走路北側HB整備/A1・A誘導路改修/K・C誘導路他補修舗装工事
入札日時 2024年8月9日 13時30分
入札場所 成田国際空港株式会社
契約制限価格 ¥5,690,696,000
比較価格 ¥5,173,360,000

入札経過

入札者 氏名	技術点	第一回				最終			備考
		金額	価格点	評価値 (技術点+ 価格点)	順位	金額	価格点	評価値 (技術点+ 価格点)	
前田道路(株)	10.0	4,300,000,000	16.88	26.88	1				落札
大林道路(株)	9.0	4,967,000,000	3.98	12.98	2				
									他2社入札辞退
記事									

落札者氏名

前田道路(株)

落札金額

¥4,730,000,000